

このたびはEPSON製品をご使用いただき、誠にありがとうございます。

このドキュメントは Microsoft(R) Windows NT(R) Version 4.0対応 EPSON MJシリーズ用
プリンタドライバをご使用いただく際の注意事項について記載しています。

【目次】

1. 印刷に関する注意事項
2. プリンタドライバの再インストールに関する注意事項

1. 印刷に関する注意事項

- ① アプリケーションソフトによっては、印刷の諸設定が実際の印刷に反映されない場合があります。
例えば用紙方向が指定どおりにならなかったり、拡大縮小されて印刷されてしまったりするなどです。
その時は以下の手順で印刷してください。
 - 1) アプリケーションソフトをいったん終了。
 - 2) スタートメニューの「設定—プリンタ」を選択し、プリンタウィンドウを開く。
 - 3) 印刷するプリンタを選択し「ファイルドキュメントの規定値」を選ぶ。
 - 4) 表示されたプリンタドライバの設定ダイアログで諸設定を行い、ダイアログを閉じる。
 - 5) アプリケーションソフトを再起動して印刷を実行。
- ② 印刷結果が画面の色と異なる場合には、プリンタドライバの「カラー調整」の設定を変更してみてください。
- ③ 印字品質の設定を文書作成時と違う設定に変更して印刷した場合、文字の改行位置が変わってしまったり、文字の一部が消えてしまったりすることがあります。
その際は文字サイズや余白を調整してください。
- ④ ワードパッドは文書ファイルを読み込んだ時点ではその文書のページ設定が有効になっていません。そのまま印刷すると文書のレイアウトがずれますので、印刷前に「ファイル—ページ設定」を選択し、「ページの設定」ダイアログを開いて「OK」で閉じてください。これでページ設定が読み込んだ文書ファイルの設定になります。
- ⑤ 以下のアプリケーションソフトでは印刷部数の設定がプリンタドライバの「用紙設定—印刷部数」の設定と連動していません。どちらか片方で設定し、他方は1部にしておいてください。

Microsoft Word 6.0 , Microsoft PowerPoint 7.0 , Microsoft Works 4.0

- ⑥ プリンタのプロパティの設定で、プリントプロセッサの「常にRAWデータをスプールする」の設定はOFF（チェックボックスに×のついていない状態）にしてお使いください。ONの状態では印刷するとアプリケーションソフトによってはデータが抜けるなど正常に印刷が行われない場合があります。
- ⑦ ネットワーク経由で印刷を行うとデータの一部が印刷されないことがあります。以下の操作を行うことで回避できる場合があります。
 - 1) “\プリンタ名”を用いて、印刷を実行するコンピュータにプリンタドライバを再インストールします。このときプリンタポートを「LPT2:」などの他に使用

していないローカルポートに設定してください。
また“`lpt2`”の追加“`»`”を使用して再インストールする場合は、“この“`lpt2`”
および“新しいドライバに置き換える”を選んでください。

2) プリントドライバの再インストールが済みましたら、コマンドプロンプトを起動し、
NETコマンドにより設定したローカルポートをネットワークプリンタにリダイレクトし
てください。

例) `C:\>net use lpt2: \\epserver\mj-8000c`
(`net use "lpt2" "出力する lpt2 の lpt2"`)

3) Windows NT を再起動してください。

なおこの設定を解除する場合には“出力する `lpt2` の `lpt2`”の部分“`/d`”に換え、
NETコマンドを実行します。

例) `C:\>net use lpt2: /d`
(`net use "lpt2" /d`)

2. プリントドライバの再インストールに関する注意事項

- ① プリントドライバを再インストールする場合には、スタートメニューの「設定—
プリンタ」を選択し、再インストールするプリンタを「ファイル—削除」により削除
してから行ってください。
- ② 必要なファイルが見つからない場合などはプリントドライバを再インストールするよう
にメッセージが表示されます。
その際はセットアップディスクを用いてドライバをインストールしなおしてください。
- ③ 再インストール後は、必ず Windows NT を再起動してください。

記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

セイコーエプソン株式会社